

令和7年(2025年)2月発行

県議会 2月定例会 ～代表質問に登壇します～

県議会の2月定例会が17日(月)からスタート。
会期は3月19日(水)までの31日間です。
今回の定例会では令和7年度香川県一般会計予算
議案など46件の議案について審議します。

令和7年度一般会計の当初予算の規模は、歳入面
では、法人業績の改善等による法人事業税などの増
収が見込まれることから、県税収入は前年度に比べ
て約57億円増の1,337億円を見込み、歳出面で
は、未来への投資を積極的に行うことなどにより、
総額4,967億円余。

特に、これまでの税収の増加分や歳出削減などで
生み出された財源を、**新たに未来投資枠として設け**
、早急に解決しなければならない社会課題への対応
や、県勢発展の礎を築くための投資に重点配分。

具体的には、保育や教育現場でのきめ細やかな対
応、各分野における人手不足の解消、頻発する自然
災害への備え、市町等と連携した地域活力の向上、
企業誘致やスタートアップ等による新たな産業の創
生、県立アリーナを核としたにぎわい創出など、現
状の局面を打開する11分野44事業に対して、一般
財源10億円を含む**総額19億円余を重点的に配分**
し、財政の持続可能性を確保しつつ、本県の発展を
目指す新たな取組みにより、県内経済の着実な成長
を図るとともに、税収増にもつなげ、「経済と財政の
好循環」を生み出し、香川の未来を次の世代につな
げていくための予算として編成されたとの事です。

また、この2月定例会で会派「立憲・市民派ネット」
の**代表質問に富野が登壇**します。

日時：**2月20日(木) 午後3時頃～**

※香川県議会HPからネット中継もあります。

質問項目：

1. 政治姿勢

- ・令和7年度当初予算案
- ・賃上げ
- ・多様な意見の反映、分断をうまない県政運営

2. 県立アリーナ

3. 教育行政

- ・誰一人取り残されない学びの保障

4. がん対策

- ・膵臓がんの早期発見のための、いわゆる「尾道方式」の
県内への展開を含め、がん医療体制の強化

5. 観光政策

- ・瀬戸内国際芸術祭2025におけるオーバーツーリズム
対策と熱中症・酷暑対策をどのように行うのか。
- ・新たな観光資源の発掘を行う考え(鷲ノ山の柱状節理－
高松市国分寺町新名など)

6. 警察行政

- ・子どもたちを守る防犯対策
- ・横断歩道における交通安全対策

お困りごとをお知らせください

生活をされる中、何かお困りごとがありましたら、ご遠慮なく、お気軽にお知らせくだ
さい。

とみの和憲ホットライン(携帯電話)

090-3461-3219



#変化はすぐそこ

2025年、立憲民主党はあなたの暮らしを良くするためにこれまで与党が軽視してきた政策テーマに取り組みます。

1.

選択的夫婦別姓の実現

一人ひとりが
選べるようにし
多様性を認める社会へ

2.

企業・団体献金の禁止

政策を力ネでゆがめる
企業・団体献金をなくし
公正な政治を実現する

3.

教育の無償化を実現

チルドレン・ファーストで
教育の無償化と
子育て支援を拡充し
子の育ちに格差を
つくらない社会へ

4.

ケア労働者の処遇を抜本的に改善

保育・介護・障がい福祉などに
従事する方々の
待遇改善を順次実行
人にやさしい社会を作る

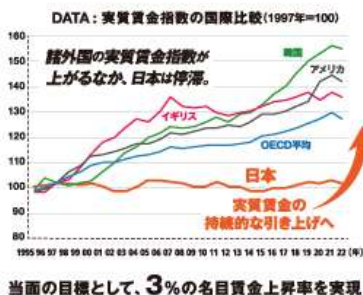
5.

人からはじまる経済再生

目標

物価を上回る 年収アップ

他の先進国に比べて日本が
手薄になっている
「人への投資」を伸ばし、
一人ひとりの持ち味が活きる
社会を創造する。



あなたの1票で、与野党拮抗の
議席数となり、国会を変えました。
だから、今なら、実現できる。

2024.12.27 号外
立憲民主
RIKKEN MINSHU

立憲民主党 立憲民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町 1-11-1
三宅ビル 7F
Tel.03-3595-9988
Fax.03-3595-9088